

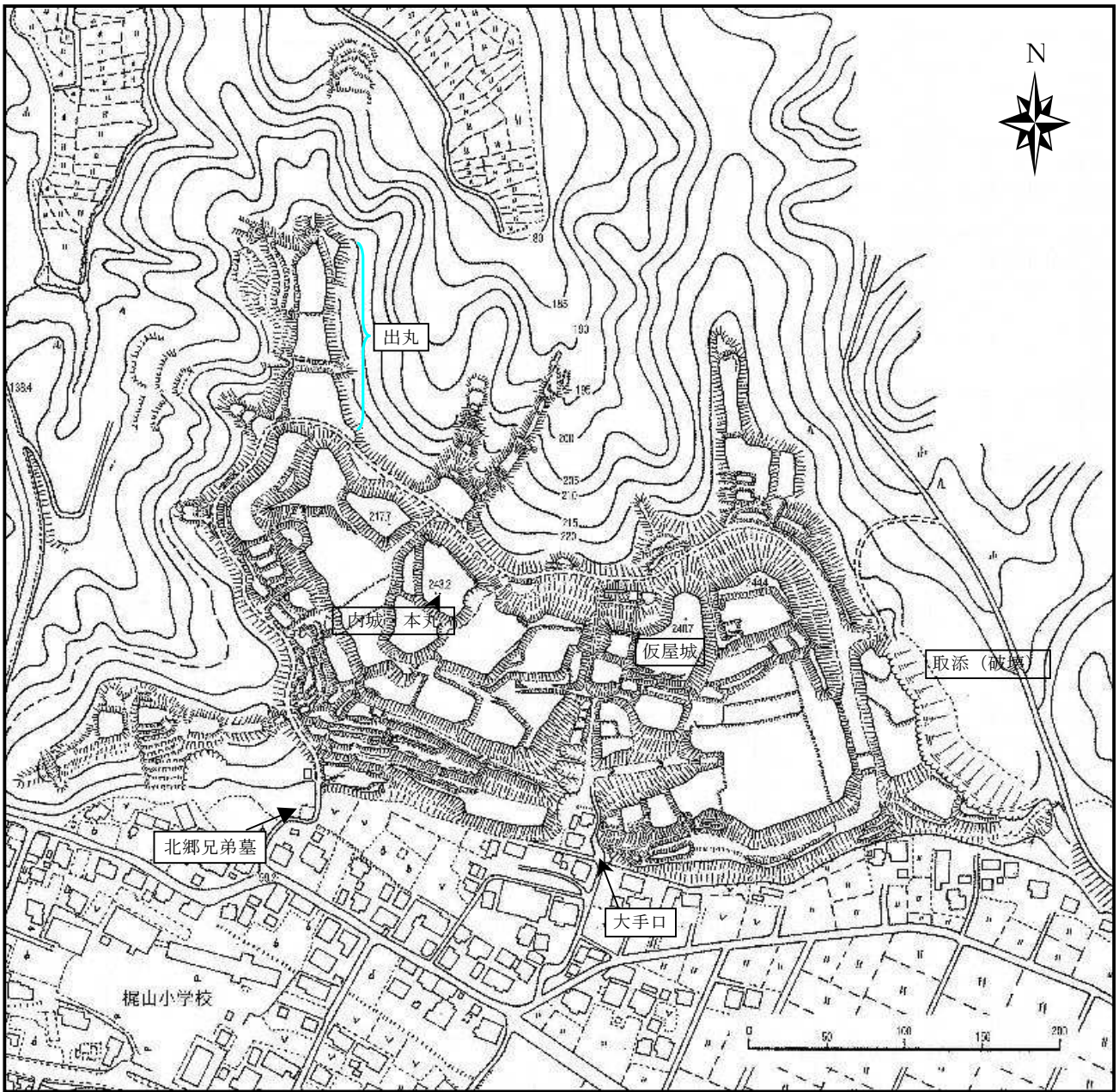
(1) 梶山城跡



この写真は、梶山城跡を南方向から空中写真撮影したもので、中央の点線で囲んだ山が梶山城域です。若干、方位に誤差はありますが、写真上が北になり、都城市山之口町に至ります。写真右が東で日南市に至り、左は西で三股町役場、さらには都城市内へと至ります。写真中央下の白い横長の建物が三股町立梶山小学校です。



こちらは、真上から撮影したものです。方位は上の写真と同じです。20万㎡を越える城域ですので、お城の全体像がイメージしにくいですが、次ページ以降の縄張り図、古絵図と合わせてご覧になると視点が変わってきます。



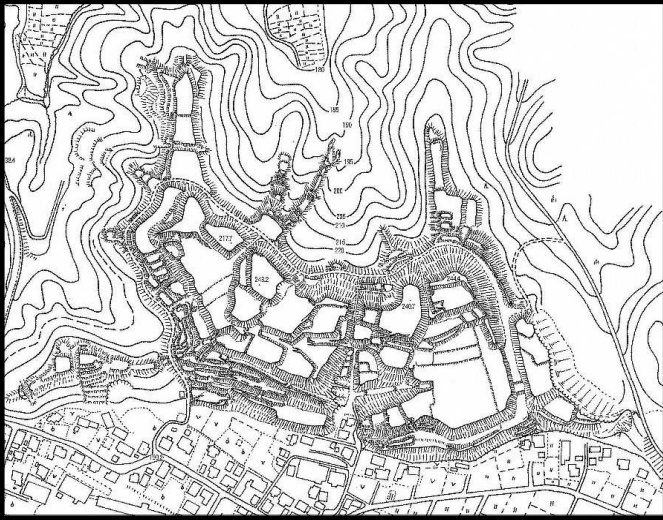
梶山城縄張り図（八巻孝夫氏原図作成）

中世（南北朝～戦国時代）の城館跡は、姫路城のような天守閣を持つ近世（江戸時代）の城郭とは異なるものです。「城館」というのは、山城や居館を含む意味合いで使っています。中世の山城である梶山城跡には、地上の建物は一切残っていませんので、現地を歩いてもこの縄張り図無しには、どこに何があるのか見当も付かないでしょう。ちなみに、縄張りという名称は、実際に現地に縄を張って設計したことから起こったと言われています。お城の平面構造を把握し、その研究に欠かせないのが縄張り図です。もちろん、文献や絵図、地籍図までであるのが理想です。

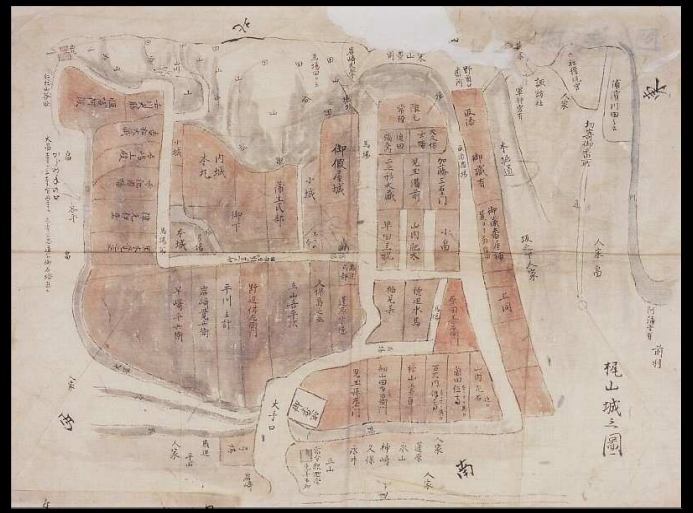
ここで、一言申し添えたいのは、縄張り図作成は本当に大変な作業であるということです。1/1,000や1/2,500縮尺の地形図を手にして、現地を歩いて作図していく訳です。歩測や巻尺等を使って手作業で進めていくという気の遠くなるような作業の積み重ねがあって完成に至るのです。竹や藪の生い茂る中をかき分けていくこともあります。この梶山城の縄張り図も作成者の大変な苦労があって完成したわけですから、感謝の念に耐えません。

そして、縄張り図を見た時に、ここはどうやって歩いたんだろう？ どうやって測ったんだろう？ と想像しながら縄張り図を眺めると、この堀はどういう意図で掘られたのかといったお城の持つ防御性や、どの方面に防御の意思が向けられているのかといった「お城の縄張りを読み解く」という醍醐味に近づけるのではないのでしょうか。

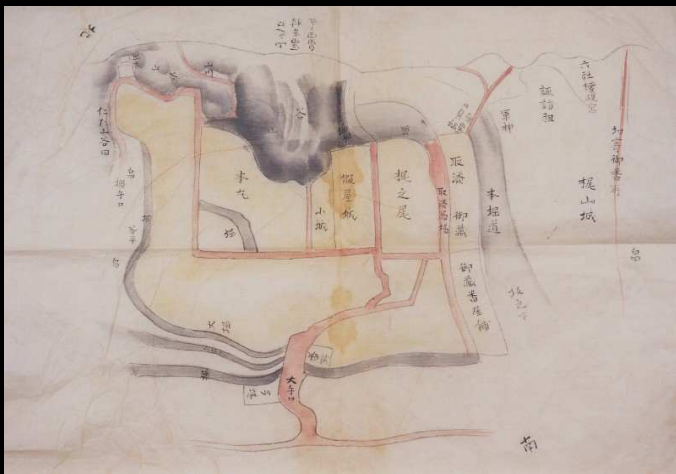
○縄張り図と絵図（都城市教育委員会所蔵・提供）の比較



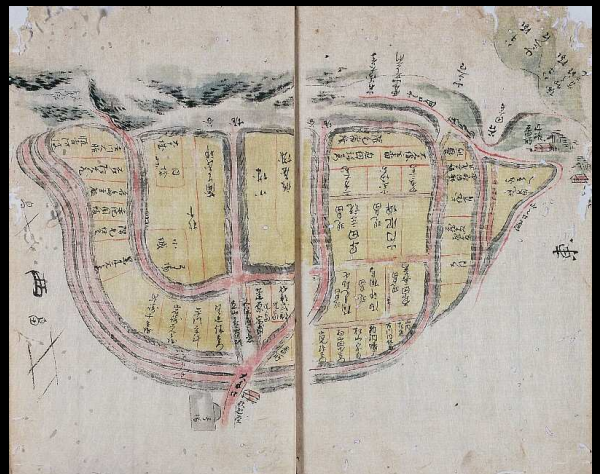
① 梶山城跡縄張り図



② 梶山城之図写



③ 梶山城図



④ 小鷹城跡の図 ※

※①～④すべて上側を北にそろえるために絵図を上下反転させています

| | |
|-------------------|--|
| <p>① 梶山城跡縄張り図</p> | <p>1/2,500の地形図を基に作成されています。前ページのものには右下にスケールが書き込んでありますので、参考にしてください。なお、平成11年に宮崎県教育委員会より発行された『宮崎県中近世城館跡緊急分布調査報告書Ⅱ 詳説編』の180ページにも梶山城跡の縄張り図は掲載されています。同じく八巻氏作成のものですが、縮尺が分かりやすくなっています。</p> |
| <p>② 梶山城之図写</p> | <p>この絵図は、平成16年10月に都城島津家から都城市に寄贈された貴重な史料の内の1点です。寄贈された史料の目録が平成22年3月に、『都城島津家伝来史料 史料調査報告書(1)～(3)』として都城市教育委員会より編集・発行が成され、現在はその概要を確認することができます。この「梶山城之図写」は同報告書(2)の137ページ(No.4835)に目録が掲載されています。その備考欄に書かれていることは、実はこの絵図の左下部分に付いている文書の内容なのですが、絵図を大きく載せるためにカットしております。縄張り図との比較を考慮してのことですので、ご容赦ください。</p> <p>・文政9年(1826)、江戸後期の作 / 縦:35.7cm / 横:46.0cm</p> |
| <p>③ 梶山城図</p> | <p>②同様、都城島津家伝来史料です。上掲報告書の同じく137ページ(No.4833)に掲載されています。②・③の絵図は、『ウエルネス都市宣言・歴史資料館開館十周年記念特別企画展 都城と島津氏 ー都城の歴史と都城島津家のあゆみ』(平成11年10月:編集・発行:都城市教育委員会文化課)の37～38ページに掲載されています。</p> <p>・江戸後期の作 / 縦:28.0cm / 横:39.6cm</p> |
| <p>④ 小鷹城跡の図</p> | <p>②・③同様、都城島津家伝来史料で、『庄内地理志 巻99』収載史料です。平成16年6月30日に刊行された『都城市史 史料編 近世4』の584～585ページに掲載されています。</p> |